61 01 10 02 01 001

事務事業評価表

１．基本事項

作成日　令和03年01月19日（火）

事務事業	学校施設維持事業	担当課	教育施設課	担当係	施設管理係	管理番号	6113
第２次総合計画 行政分野別施策名		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等	教育基本法、学校教育法				
中項目	200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり						
小項目	200001 「生きる力」を育む学校教育の推進						

事業概要	児童・生徒及び園児が安全に学校（幼稚園）生活を送ることができる環境を整備するため、学校施設の適正な維持管理を行うものである。
目的 ※何のために	児童・生徒及び園児が安全に学校生活を送ることができるようにするため。
対象 ※誰・何を対象に	学校施設（小学校１９校、中学校１０校、幼稚園１０園）※明戸幼稚園はＨ３０より休園
手段 ※どのように	施設管理上の各種点検の実施及び修繕を行う。
成果 ※何を求めるか	施設の適切な維持管理を行う。
執行体制	□ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	02	小学校費	01	学校管理費	小学校施設整備維持事業	283,258,844
一般会計	10	教育費	03	中学校費	01	学校管理費	中学校施設整備維持事業	158,424,907
一般会計	10	教育費	04	幼稚園費	01	幼稚園費	幼稚園施設整備維持事業	27,504,718
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- ・ 学校施設の維持管理
- ・ 学校施設台帳の整備保管
- ・ 学校施設の調査
- ・ 学校敷地内の樹木剪定
- ・ 学校遊具の点検
- ・ 学校施設へのエアコン設置
- ・ 教育財産の目的外使用許可業務
- ・ 法定点検に基づく指摘事項の修繕
- ・
- ・
- ・
- ・

２．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			・花園小　トイレ改修工事 ・幡羅小　外部改修工事 ・エアコン設置工事	・上柴西小　東校舎トイレ改修 ・桜ケ丘　外部改修工事 ・中学校　防火シャッター改修	・上柴西小　西校舎トイレ改修 ・岡部中　北校舎トイレ改修 ・小学校　防火シャッター改修	・幼稚園３歳児受入対策工事 ・川本中　柔道場ほか整備工事 ・桜ケ丘小　校庭整備設計	・建物、建築設備定期点検 ・遊具、体育器具点検 ・ＰＣＢ収集運搬、処分	
事業費	予算（現額）		424,141,000	869,482,800	901,461,000	565,523,050	114,803,000	
	決算額		299,323,522	503,964,252	469,188,469	0	0	
	財源内訳	国支出金	20,628,000	47,903,000	41,060,000	0	0	
		県支出金	0	0	1,280,000	0	0	
		地方債	54,300,000	139,300,000	259,900,000	0	0	
		他特定財源	4,125,000	1,325,000	1,545,677	0	1,272,000	
		一般財源	220,270,522	315,436,252	165,402,792	565,523,050	113,531,000	
人件費	従事職員数（人）		4.86	5.50	5.35	4.05	4.05	
	人件費相当試算 ※１		37,805,940	42,801,000	43,361,750	32,999,400	32,999,400	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			337,129,462	546,765,252	512,550,219	598,522,450	147,802,400	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	施設修繕及び工事件数	目標値	件							■
			実績値		540.00	510.00	520.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		修繕や整備の必要性や緊急性によるため、目標値を設定できない。							
		当該年度実績									
■	活動指標２	年間学校施設維持管理費用	目標値	万円							■
			実績値		33,712.00	54,676.00	51,255.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標値をコントロールできないため。							
		当該年度実績									
□	成果指標１	施設管理上の事故件数施設の瑕疵による生徒等の傷病	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		瑕疵による事故を発生させないことが適正なため、目標値は０を設定している。							
		業務安定システム事務処理対応表									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 修繕及び工事数は、自前修繕を行ったが、施設老朽化に伴い市職員で対応できない修繕等が発生したため増加した。維持管理費用は、全体としては施設整備の工事費減少に伴い減少しているが、修繕料だけを確認すると増加している。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 施設管理上の事故の発生もなく、適切な維持管理を行うことができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	-	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	施設管理係長　田沼　亮介

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	各学校から相談を受けた不具合箇所について、速やかに状況を確認するとともに、児童生徒等の安全確保の観点から優先順位をつけて、学校とも連携を密にしながら適切な修繕及び工事を行う。
達成状況 及び その効果	不具合箇所について速やかに状況把握を行い、必要に応じて適切な修繕及び工事を実施したことにより、施設管理上の事故を未然に防ぐことができた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	学校施設維持事業	担当課	教育施設課	担当係	施設管理係	管理番号	6113

□ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
■ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

施設の老朽化が進み修繕・工事費等の増加が見込まれる。今後についても、適切な維持管理を実施していく。

評価者	教育施設課長　小井土　秀樹

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

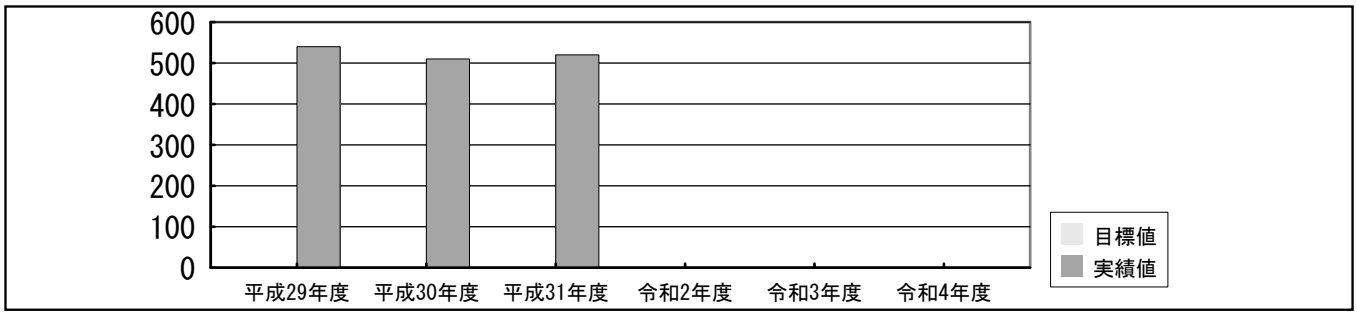
改善・改革案	学校施設長寿命化計画により策定された改修等の実施計画に基づき、計画的に改修を行う。また、各学校から相談を受けた不具合箇所について、速やかに状況を確認するとともに、児童生徒等の安全確保の観点から優先順位をつけて、学校とも連携を密にしながら適切な修繕及び工事を行う。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

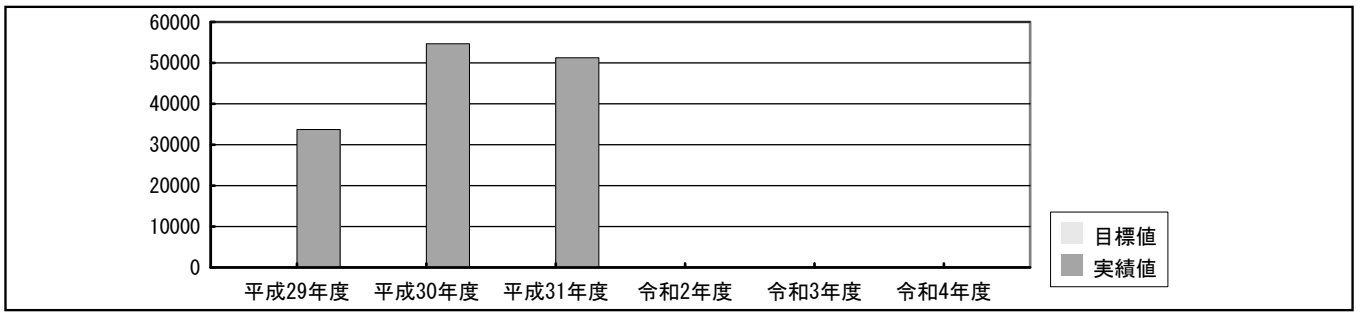
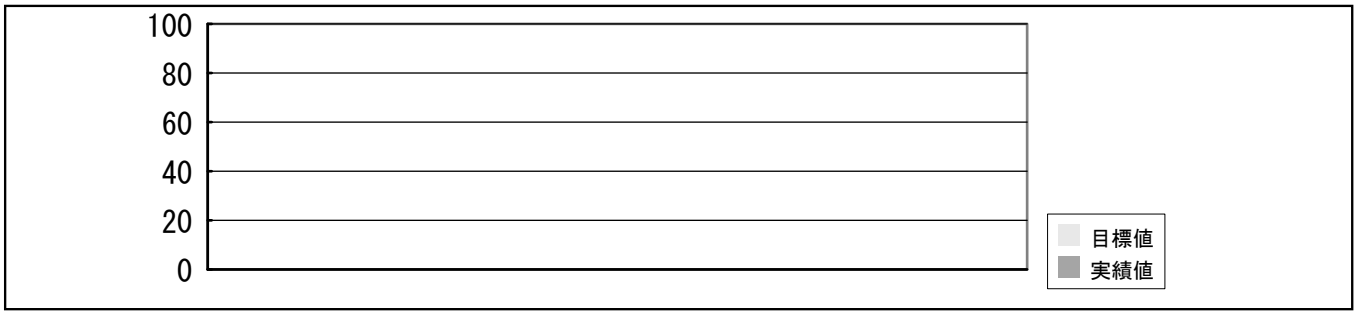
今後の課題	学校施設長寿命化計画の実施計画による改修の前に、施設の老朽化が進み修繕等が必要となり費用の増加が見込まれるなか、安全確保を念頭に財政状況を踏まえ、より一層のコスト削減に努める必要がある。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	施設修繕及び工事件数



区分	活動指標２	指標名	年間学校施設維持管理費用



区分		指標名